

平成31年度（2019年度）第6回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和元年（2019年）9月17日（火）14時30分～15時20分

場 所：熊本県立大学大会議室

出席：学長	半藤 英明
副学長	堤 裕昭
事務局長	斉藤 浩幸
文学部長	鈴木 元
環境共生学部長	松添 直隆
総合管理学部長	進藤 三雄
地域連携政策センター長	丸山 泰
学術情報メディアセンター長	村尾 治彦
環境共生学研究科長	北原 昭男
株式会社 熊本日日新聞社 調査役	松下 純一郎
熊本県公立高等学校長会長	和久田 恭生
欠席：学校法人 九州ルーテル学院長	内村 公春

監 事：弁護士 本田 悟士

事務局：手島事務局次長、三隅教務入試課長、西嶋学生支援課長、丸山総務課長、脇上企画調整室長、脇地域連携政策センター事務長、安達学術情報メディアセンター事務長、平山教務入試課教務班長

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

(1) 審議事項

① 学長の選考に係る学長候補者の推薦について

事務局企画調整室から、資料1-1と資料1-2に基づき、学長選考会議から教育研究会議に対して学長候補者の推薦要請があったため、教育研究会議として学長候補者の推薦についてご審議いただきたいということ、併せて、今回の学長選考に係るこれまでの経緯、学長選考会議からの推薦要請文、学長選考開始の公示文、関連規定、学長選考のスケジュール等について説明があった。

半藤学長を推す意見があり、審議を続けるため、半藤学長が一時退出し、堤副学長が議事進行を代行した。

審議の結果、半藤学長1名を教育研究会議として、学長候補者に推薦することを決定した。

<この後、半藤学長再入室。>

(2) 報告事項

① 平成30年度業務実績評価について

事務局企画調整室から、資料2に基づき「熊本県公立大学法人評価委員会の全体評価だが、第3期中期目標期間の初年度として、重点目標である「教育の質の向上」、「熊本地震からの復興支援を含めた地域に貢献する教育研究の推進」及び「グローバル化の推進」の達成に向け、組織体制の整備など基盤づくりに取り組んだ1年であったと評価されている。また、本学への課題としては、「大学院入試における志願者確保」、「全学FDへの教員参加の増加」が挙げられている。評価委員会評価の概要として6つの視点で分類されており、「顕著」、「独自」、「新規」、「着実」、「注目」の5つは評価の視点、「課題」は改善が必要との視点であり、6つの視点に該当するものが、第3期中期計画に掲げる50項目のうち31項目、「おおむね順調に実施している」とされたのが19項目となっている。」との報告があった。

4 その他

次回日程 平成31年度(2019年度)第7回 9月30日(月)午前11時～
本部棟2階 大会議室

5 閉会